

富士電機15セレ汎用物販機活用事例 病院内売店→自販機売店事例

従来病院さまにて運営されていた「売店」の閉鎖に伴い、【汎用型自動販売機】を設置することで、従来の売店でニーズの高かった商品を24時間販売することに移行。
口腔ケアや宿泊用セット、ウェットティッシュ等の患者さま向け商品や、菓子やカップ麺といった軽食を販売することで、利用者のニーズに対応。
補充についても「指定場所に商品を置くだけ」のため、性別年齢にかかわらずどなたでも管理が容易に可能であり、故障等も発生無し。現状は15種類上限ですが、利用者のニーズに応じて台数追加もご検討中。

売り上げに応じて補充する必要はありますが、会計のために人が常駐する必要がなく、最低限の労力での売店運営が見込めます。

